

今日は、高気圧に覆われますが、夜には高気圧の中心が日本の東に移動する見込みです。
このため、関東甲信地方は、日中は晴れますが、夜は曇るでしょう。

明日は、前線が西日本から東海沖にのびて北上し、夜には前線上に三陸沖で低気圧が発生する見込みです。
このため、関東地方南部や山梨では、曇りで昼前後から雨、長野県や関東地方北部では、曇り時々雨でしょう。

【 土日のお天気 】

	12日(Sat)		13日(Sun)	
	天気	最高/最低	天気	最高/最低
札幌		25/ 15		18/ 15
秋田		25/ 15	//	22/ 18
仙台		21/ 17	//	25/ 18
宇都宮		21/ 18	//	28/ 18
東京		22/ 20	//	29/ 21
横浜		22/ 20	//	29/ 21
長野	//	20/ 17	//	24/ 14
静岡		25/ 20	//	31/ 20
名古屋	//	24/ 21	//	29/ 21
新潟		24/ 18	//	25/ 19
金沢	//	23/ 18		24/ 20
大阪	//	27/ 23	//	29/ 21
神戸	//	26/ 22	//	28/ 22
広島	//	26/ 22	//	29/ 20
松江		26/ 19	//	27/ 19
高松		31/ 23		29/ 21
高知	//	30/ 23		30/ 21
福岡	/	28/ 24	//	28/ 22
鹿児島		33/ 26	//	32/ 24
那覇	/	32/ 27	/	32/ 27

(:晴れ, :くもり, :雨, *:雪 :のち, // :時々, /:一時)

【 お天気モード 】

「 「お客様の立場」で考える 」 2009年09月02日の日記より

「ビジネス革新の極意」(鈴木敏文、齋藤孝対談集)を読んでいます。
とても素晴らしいビジネスの指針となる対談集です。

テーマ 「お客様の立場」で考える

鈴木)

常々、「**お客様のために**」という言葉は絶対に使ってはいけない。なぜなら、往々にして自分たちの都合が入っている。自分たち売り手の立場があって、その範囲内で何かをすることになっている。

そうではなく、「**お客様の立場で**」物事を考えるようにすれば、お客様は自由勝手に、我々がしにくい、できないことでも要求できる。

今の時代に必要なのは、「お客様の立場で」商品や売り方を検討していくこと。

売り手の立場で見れば、お客様の要求がたとえわがままに思えても、そのお客様の要求に応えられるシステムや商品を作り上げていく。

それが売上げや利益を伸ばし、お客様の満足感を満たすという結果に結びつく。

齋藤)

なるほど。言葉の禁じ手を作るというのは非常にユニークな発想です。

鈴木)

サービスを提供する側が、サービスを受ける立場に立つというのは、どのような仕事でも重要だ。

【 対談者のプロフィール 】

鈴木 : 現在、セブン&アイ・ホールディングス会長。中央大学理事長。

齋藤 : 明治大学文学部教授。「声を出して読みたい日本語」はミリオンセラーとなり、話題を呼んだ。

【 感想 】

私の知っていた範囲内では、ビジネスの世界では、「お客様のために」という言葉が金科玉条、はたまた、水戸黄門の印籠のように語られています。私も、「お客様のために」という視点から、価格をいくらにするか、サービスのあり方はどうあるべきかやご理解いただけているか、などということを実行してきた。

お二人の対談では、これが間違っているとの指摘です。

「いやー、まいったまいった」です。完璧に打ちのめされました。

一代で、流通革命を実現し、大成功の鈴木会長の考え方、ビジネスの捕らえ方の基本がここにあるのです。「**ためにではなく立場で考え、サービスを行う**」ということです。

言葉で言えば、「あーそうなのか」となるけれど、齋藤教授の言われるように、「**言葉の禁じ手を作**

る」という見方と理解力もすごい。

今からでも、何とか「お客様の立場」を考えなければ、明日はないということです。確かに、昨日も、省エネのプレゼンの時に、自分の立場を説明することから入っていたな。幸い、お客様のニーズにドンピシャリの提案だったので、早速、正式に調査依頼のFAXが入ったからよかったけれど。

あの時、お客様の立場になったプレゼンをしていれば、もっと良かったのだと、今になって冷や汗がでてきます。

うーん、「お客様の立場で」がビジネスの基本。ずいぶん、基本を知らず遠回りばかりでした。自分の無知と甘さの要因があって今の結果があることに、納得です。

【 e健康生活 】

「掛川スタディ(緑茶効能実証研究)」 2009年09月07日の日記より

緑茶の健康増進効果を調べる大規模な疫学調査「掛川スタディ」が静岡県掛川市で始まりました。

【 きっかけ 】

1. 厚生労働省によれば、掛川市の平均寿命(2005年)は、男性80.4歳、女性86.4歳で、全国平均を上回る。
2. 同市は、茶を飲むことが日常的に浸透している。
3. これが心臓病など生活習慣病の予防と健康寿命の延伸とに関係があると見られる。
4. 医学的に立証できれば、茶の消費拡大につながる。

【 国の委託事業 】

本スタディは、国の「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」の委託を受けた。期間は3年間。すでに、同市では1~5月、独自に生活習慣と緑茶の関係を調べる予備試験をしている。

【 調査の取り組み機関 】

1. 掛川市立総合病院

緑茶介入試験を行う。30~70歳でコレステロール値が高めの市民150人を対象に、「やぶきた」「べにふうき」、偽緑茶エキス粉末のいずれかを12週間飲んでもらい、血液検査などで、生活習慣病への効果をまとめる。

2. 野菜茶業研究所

茶を入れる温度や時間、緑茶の飲み方、摂取する成分の違いで、含有カテキン類の人体への吸収や影響を調べる。初年度は動物。2年目以降は人を対象にする。

3. 東北大学

1000人のアンケートと血液検査等研究を担当。30以上の掛川市民に、緑茶を飲む頻度や摂取量、濃さのほか、本人や家族の病歴などを詳しく調査。対象者をグループに分けて、茶と病気の関係調べる。3年目には、30歳以上の全市民を対象に行う。

【 関係者の声 】

1. 市立総合病院鮫島副院長

健康増進効果が立証されれば、茶の価値が見直され、消費拡大や医療費の削減につながる。

2. 東北大学大学院医学研究科栗山准教授

まずは3ヵ年だが、その後も長い目で取り組む。成果を挙げられれば、世界への販路拡大にも希望が持てるため、生産者も協力して欲しい。

(農業新聞9月6日 より編集)

【 感想 】

記事にあるとおり、静岡県は健康で寿命が全国平均を上回っているということは、いくつかの報道で見かけたことがあります。お茶、中でもわが国の緑茶が、茶に含まれるカテキン効果で、生活習慣病に素晴らしい成果を挙げていることも、多くの学会等でも発表されています。その意味では、カテキン効果は周知のことですが、これを、掛川市上げての取り組みであること。また、関係する機関のサポート体制も万全であることは、高齢化社会にある現状を捉えた素晴らしい取り組みです。

狙いは大きく分けて2つ。緑茶のもつ更なる健康増進とその効能の実証。何よりも、消費拡大で海外への寒露拡大も視野に入れているらしいことです。今は、高齢化で茶農家も例外ではありません。茶業の明るい未来には、健康増進もさることながら、それが儲かる農業であるということが何よりも効能がありますね。

今後の明るい報告やニュースに期待いたします。

【 健康推進ソリューション 】

健康な体の基本は水素豊富水 夏の疲れ解消に 「 [新元祖活性水素くん](#) 」

行楽の後やお肌のナイトケアにもサイコーです 「 [新元祖活性水素くん](#) 」

【 WISからのお知らせ 】

***** 天気で元気! *****

世界で最初の「ソリューションする気象会社」

防災メールなら **地震番**

<http://www.wis-x.co.jp/jishinban/jishinban.html>

トータル節水システム (**経費節減効果NO1**)

http://www.wis-x.co.jp/kachiaru/kachiaru_shouhin.htm#echoj

たのしい競馬に **「馬場コンディション情報」**

<http://babacondition.sblo.jp/>

減災とセキュリティ **「ミスター防災」**

<http://mrbosai.sblo.jp/>

取れたて安全・安心農産物 **「直売所NOW」**

<http://chokubaisho.sblo.jp/>

天気と健康のお話 **「ウェザー&ビューティ」**

<http://weatherandbeauty.sblo.jp/>
